

# 指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 平成29年4月1日～令和3年3月31日)

## 1 基本情報

施設名称	千葉市子育て支援館
条例上の設置目的	千葉市子育て支援館設置管理条例（平成18年千葉市条例第40号） 第1条 本市は、乳幼児の健やかな育成を図るとともに、子育て家庭を支援するため、次のとおり千葉市子育て支援館（以下、「支援館」という。）を設置する。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	乳幼児の健やかな育成や子育て家庭を支援するとともに、地域子育て支援拠点施設の基幹施設としての役割を果たすことで、子育て支援の充実を図り、子どもを産み育てやすい環境を創ること。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子の遊びと交流の場の提供</li> <li>・子育てに関する相談や講座の開催</li> <li>・子育てに関する情報の収集及び提供</li> <li>・子育て支援に係る関係機関との連携。特に他の地域子育て支援拠点施設への技術指導や技術支援。</li> <li>・子育ての相互援助活動の促進及び支援</li> </ul>
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度導入により、市民サービスの向上を図り、施設利用者の満足度を向上させる効果を見込んでいます。 したがって、市としては、この制度導入効果を達成するため、指定管理者に民間事業者としてのノウハウを活用した質の高いサービスを提供するとともに、魅力的な事業の企画や効果的な広報活動を実施することなどにより、施設の利用促進及び利用者の利用満足度の向上を期待します。
指定管理者名	公益社団法人 千葉市民間保育園協議会
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年）
所管課	子ども未来局子ども未来部幼保支援課

## 2 成果指標等の推移

### (1) 施設利用者数（成果指標1）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平均
実績値	67,847人	70,594人	60,949人	20,782人	55,043人
数値目標※	年間78,000人	年間78,000人	年間78,000人	年間78,000人	年間78,000人
達成率	87%	91%	78%	27%	71%

### (2) 利用者アンケートにおける利用者満足度（成果指標2）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平均
実績値	77.30%	74.56%	78.17%	83.40%	78.36%
数値目標※	75%以上	75%以上	75%以上	75%以上	75%以上
達成率	103%	99%	104%	111%	104%

### (3) ファミリー・サポート・センター会員数（成果指標3）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平均
実績値	118人増 (5,619人)	166人増 (5,785人)	26人減 (5,759人)	246人減 (5,513人)	3人増
数値目標※	毎年250人増	毎年250人増	毎年250人増	毎年250人増	毎年250人増
達成率	47%	66%	0%	0%	28%

### (4) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指標	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平均
相談件数	2,329件	1,175件	2,584件	1,653件	1,935件
ファミリー・サポート・センター事業の活動件数	10,877件	8,072件	7,958件	5,202件	8,027件

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

### 3 収支状況の推移

(単位：千円)

			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	合計	
必須業務	収入	指定管理料	実績	62,453	63,660	64,811	64,959	255,883
			計画	62,453	63,660	64,811	64,959	255,883
		利用料金	実績					
			計画					
		その他	実績	82	0	75	327	484
	計画		128	0	135	135	398	
	合計	実績	62,535	63,660	64,886	65,286	256,367	
		計画	62,581	63,660	64,946	65,094	256,281	
	支出	実績	62,833	60,498	65,963	63,561	252,855	
		計画	62,581	63,788	64,946	65,094	256,409	
収支	実績	△ 298	3,162	△ 1,077	1,725	3,512		
自主事業	収入	実績	126	333	123	108	690	
		計画	219	219	219	219	876	
	支出	実績	126	140	131	183	580	
		計画	219	219	219	219	876	
	収支	実績	0	193	△ 8	△ 75	110	
総収入	実績	62,661	63,993	65,009	65,394	257,057		
総支出	実績	62,959	60,638	66,094	63,744	253,435		
総収支	実績	△ 298	3,355	△ 1,085	1,650	3,622		
利益の還元額	実績	0	0	0	0	0		
利益還元の内容								

#### 4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	C	・成果指標1, 2については、概ね期待通りの管理運営が行われた。成果指標3については、目標を達成できなかったが、提供会員は増加したこと、提案時の努力目標（5,355人）を上回っていることから、「C」評価とした。
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	・提案額と同額で運営された。
3 市民の平等利用の確保	C	・届出及び使用許可申請について、適正に処理されている。
4 施設管理能力	C	・概ね提案書通りに実施した。（人員配置、職員研修、施設の保守管理）
5 施設の適正な管理	C	・千葉県子育て支援館設置管理条例等に基づき適正処理されている。 ・管理運営マニュアルに緊急時の体制・対応を定め、非常時に備えている。
6 施設の効用の発揮		
(1) 開館時間・休館日・利用促進の方策	C	・条例に基づき開館した。 ・来館者アンケート等を実施し、その結果等を踏まえ、管理運営に関する自己評価を行うとともに、来館者に対しては常に誠実かつ積極的に対応した。
(2) 施設の事業の効果的な実施		
ア 人員配置	C	・人員配置について、概ね提案書通りに実施した。
イ 地域子育て支援センター事業	C	・概ね提案書通りに実施した。 ・新型コロナウイルスの影響により、一時休館となったが、相談業務については、継続し、子育て家庭への支援を行った。
ウ 基幹施設業務	C	・概ね提案書通りに実施した。 ・地域子育て支援拠点施設へのアドバイスや研修を行った。
エ 利用者支援事業	C	・概ね提案書通りに実施した。 ・利用者の個別ニーズに応じた情報を提供したほか、育児講座等の際に子育てに関する事業案内を行った。
オ ファミリーサポートセンター事業	C	・会員数の増については、目標を達成することができなかった。 ・会員の相互援助活動に対する研修や指導、交流会、広報活動については、概ね提案書通りに実施した。
(3) 自主事業の効果的な実施	C	・概ね提案書通りに実施した。 ・新型コロナウイルスの影響により中止となった講座等もあったが、リモート講座にも取り組んだ。
7 その他 (市内業者の育成)	C	・発注、調達等がある場合、市内業者に依頼している。

総合評価	C
------	---

#### 【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

## 5 総合評価を踏まえた検討

### (1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

### (上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

・施設利用者数やファミリー・サポート・センター会員数においては数値目標を達成できなかったが、利用者の満足度は数値目標を概ね上回っている。

### (2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

特になし

### (3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

### (4) こども未来局指定管理者選定評価委員会の意見

・市による評価は概ね妥当であると認められる。  
・指定管理者制度の導入効果として、当初見込んでいた効果が達成できており、指定管理者制度の継続が望ましいと判断される。  
・次期指定管理者の選定に向け、成果指標に係る数値目標については、少子化や社会情勢等を踏まえ、指標や数値を設定することが望ましい。  
・事業の実施に当たっては、利用者のニーズ等も踏まえ、オンライン化の推進を図っていただきたい。  
・ファミリー・サポート・センター事業について、オンラインで入会申込を可能とするなど、より一層の会員数の増加に努められたい。